

授業科目	微生物学	担当講師	非常勤講師（医師）
開講年次	1 年次	単位数・時間数	1 単位・30 時間
科目目標	病原体と感染症の関連を学び、感染防御機構を理解する。		
使用テキスト	系統看護学講座「微生物学」医学書院		
評価方法	試験、レポートにより総合的に評価する。		
単元	時間数	学習内容	備考
1. 微生物と微生物学	1	1 微生物の性質 2 微生物と人間 3 微生物学の対象と目的 4 微生物学のあゆみ	
2. 微生物の種類と特徴	3	1 細菌 2 真菌 3 原虫 4 ウィルス	
3. 感染とその防御	14	1 感染と感染症 1) 微生物感染の機構 2) 感染の成立から発症・治癒まで 3) 微生物感染の機構 （1）細菌感染 （2）真菌感染 （3）ウィルス感染 2 感染に対する生体防御機構 1) 自然免疫 2) 獲得免疫 3) 粘膜免疫 3 感染源・感染経路からみた感染症 1) 経口感染 2) 経気道感染 3) 接触感染 4) 経皮感染 5) 母児感染 4 清潔と消毒 1) バイオハザードとバイオセーフティ 2) 清潔と消毒 5 感染症の検査と診断 6 感染症の治療 1) 化学療法の基礎 2) 各種の化学療法薬 3) その他の治療法 7 感染症の現状と対策 1) 感染症の変遷 2) 感染症の現状と問題点	

4. おもな病原微生物と その感染症	1 1	<p>3) 感染症への対策</p> <p>1 病原細菌と細菌感染症</p> <p>1) グラム陽性・陰性球菌</p> <p>2) グラム陰性杆菌</p> <p>3) グラム陽性杆菌</p> <p>4) その他の細菌</p> <p>2 病原真菌と真菌感染症</p> <p>3 病原原虫と原虫感染症</p> <p>4 病原ウイルスとウイルス感染症</p> <p>1) DNAウイルス</p> <p>2) RNAウイルス</p> <p>1 試験</p>	
-----------------------	-----	---	--